

# 最上传承野菜栽培農家 森の家



生産者の佐藤春樹さんが運営するサイト「森の家」では甚五右門芋がインターネットで購入できるほか、栽培状況をブログで更新している。  
また収穫祭などのイベント情報も掲載している。

住所：山形県最上郡真室川町大沢2261

TEL：0233-63-2651

Mail：info@morinoie.com

HP：http://www.morinoie.com/

## 真室川芋祭が開催されました

9月15日に開催された「真室川芋祭」では、佐藤さんの畑で収穫体験の芋掘りや芋煮会が行われ、約170名が来場しました。



甚五右門芋と天然ムキタケがたっぷりの田舎芋煮



おかしの平和堂では、甚五右門芋を使ったスイーツのムースとタルトも販売している。

住所：山形県最上郡真室川町大字新町129-5

電話番号：0233-62-2762

# やまがたの食



じんごえもんいも

## 甚五右門芋

ねばりは測定不能  
クリーミーな里芋

『甚五右門芋』は真室川町小川内の佐藤家で代々家宝として受け継がれてきた里芋のこと。その歴史は古く室町時代までさかのぼる。

食味の特徴はなんといっても「ねばり」と「クリーミーさ」。研究所で測定しようとしたところ、ねばりが強すぎて測定不能だったという。その特徴から、和食はもちろん洋食やスイーツとしても注目を浴びている。

5月に家族で種をまき、9月〜11月に、地域の手伝いの方を交えて収穫。種芋を冬越しする方法は一子相伝で門外不出。

以前、よその人に種を譲ったこともあったそうだが、うまく栽培できなかったという。おそらく40年以上かけて、この土地の赤土粘土に馴化（じゅんか）してきたためだと考えられている。

現在は18代目の信栄さんと孫の春樹さんで栽培を行っている。栽培は信栄さん、販売と宣伝は春樹さんが中心となっている。甚五右門芋の魅力を多くの人に伝えたい。



甚五右門さんの家宝を代々守り続けている

有機栽培で生産しています！  
いろんな人に届けたい！



生産者 佐藤信栄さん・春樹さん